

(在外パキスタン人・人材育成省 (MOP+HRDP) 移住者・海外雇用局 (BEOE) の約束)

BEOEは、パキスタンの関係法令に従い、パキスタンからの特定技能外国人の送出しに関して次の措置を行う。

- (1) 送出国 (Overseas Employment Promoters ともいう) が基準を満たしているか否かの審査を行い、当該機関がMOP+HRDPの認定基準を満たしていると認める場合には、認定を与える。
- (2) 前述の内容に基づき認定を与える場合には、パキスタン国内の認定送出国の名称その他の情報を公表する
- (3) 認定送出国に係る情報を日本の省庁へ提供する。
- (4) 認定送出国が認定基準に適合していない活動その他の適切でない活動を行ったと思われる旨の通報を日本の省庁から受けた場合には、問題となっている当該送出国を調査し、当該送出国に対して必要な指導及び監督を行い、その結果を日本の省庁に報告する。
- (5) パキスタン国内の認定送出国に対し、特定技能外国人を適切な方法で選定し、及びパキスタンから送り出すために必要な指導を行う。また、認定送出国が認定基準を満たさなくなったと認める場合には、認定を取り消し、その結果を日本の省庁に通報する。
- (6) 日本の省庁から受入機関に対して発出した改善命令又は登録支援機関の一覧について情報の提供を受けた場合には、当該情報をパキスタンにおいて公表する。
- (7) パキスタンからの特定技能外国人の送出しに関する照会を日本の省庁から受けた場合には、必要な情報を日本の省庁に提供する。

(日本国法務省、外務省、厚生労働省及び警察庁 (日本の省庁) の約束)

日本の省庁は、日本の関係法令に従い、パキスタンからの特定技能外国人の受入れに関して次の措置を行う。

- (1) BEOEから、特定技能外国人を日本国に送り出す意図を有するパキスタンの送出機関であって、MOP+HRDPの認定を受けたものの情報を受領した場合には、当該情報を日本国において公表する。
- (2) BEOEから上記(5)に定める認定の取消しに関する情報を受領した場合には、当該情報を日本国において公表する。
- (3) 受入機関に対して改善命令を発出した場合には、BEOEに対して当該改善命令を通報すること及び登録支援機関一覧を共有する。
- (4) パキスタンからの特定技能外国人の受入れに関する照会をBEOEから受けた場合には、必要な情報を提供する。